

令和8年3月24日

令和7年度寄附講座活動実績報告書

寄附講座名：生体免疫栄養学講座

所 属 長：武藤 倫弘

1 寄附講座の目的

腸内微生物叢とその代謝物からみた免疫・栄養学に着目し、健康長寿に向けた科学的エビデンスの確立と食を中心にした実践的予防法を実証することを目的にしている。

2 報告年度に係る取組状況

寄附講座参画企業を中心に胃腸の脆弱性を意味する「ガットフレイル」という新しい概念を提案し、研究会を2回実施し、現状の問題点を探り、今後の研究の方向性を議論した。健常人3,000人を対象にしたガットフレイルに関するインターネット調査を実施し、消化管症状の出現と睡眠障害、労働生産性、QOLなどに関する分析を実施している。京丹後長寿コホート研究にも腸内細菌叢解析を中心に参画し、フレイルの実態解析、リスク因子、さらには食一腸内細菌叢相関が与える影響について論文を発表した。以上の成績は国内、国外で発表した。

3 報告年度における著書、論文、学会発表、講演、研究助成等の実績

著書

内藤裕二. 腸内細菌叢を考慮したHealthy Agingのための栄養指導. 増刊「食で制御する腸内細菌叢と健康」実験医学増刊 2026, 44: 168-173.

論文

Higashimura Y, Naito Y. et al. Paramylon isolated from *Euglena gracilis* EOD-1 extends lifespan through activation of DAF-16-mediated antioxidant pathway via clec-196 in *Caenorhabditis elegans*. Scientific reports. 2025;15(1):42202.

内藤裕二. 栄養と代謝：栄養指導のための基礎知識 食物繊維. 生涯教育シリーズ109 最新の栄養管理と食事指導. 日医師会誌 2025, 154: S53-S55.

講演

Naito Y. Insights into the Microbiota-Gut-Brain Axis from Longevity Research. Sardinia Meeting on Blue Zones -Anti-Aging in Italy and Japan- 2025年4月30日 ; Sardinia.

Naito Y, Takagi T, Matoba S. Insights into the Microbiota-Gut-Brain Axis from Longevity Research: Kyotango Case. Targeting Microbiota in Tokyo. 2025年10月7日 ; 東京.

内藤裕二. 特別講演「Microbiome-Gut-Brain Axis 研究の最前線」第66回日本心身医学会総会. 2025年6月22日 ; 弘前.

内藤裕二. 教育講演「腸内細菌叢と生活習慣病予防」日本内科学会近畿支部生涯教育講演会. 2025年6月28日 ; 大阪.

内藤裕二. 特別講演「人生100年時代の健康長寿を考える～杉田玄白「養生七不可」を腸から紐解く～」第28回和歌山栄養療法研究会. 2025年9月20日 ; 和歌山.

内藤裕二. 特別講演「The First 1000 Daysと腸内マイクロバイオーーム」第166回日本小児科学会栃木県地方会. 2025年11月30日 ; 栃木.

研究助成

※欄内におさまらない場合は枠を広げて記入のこと。

※大学ホームページ等において公表することとなるので、秘密情報については記載しないこと。